

夏の学習園

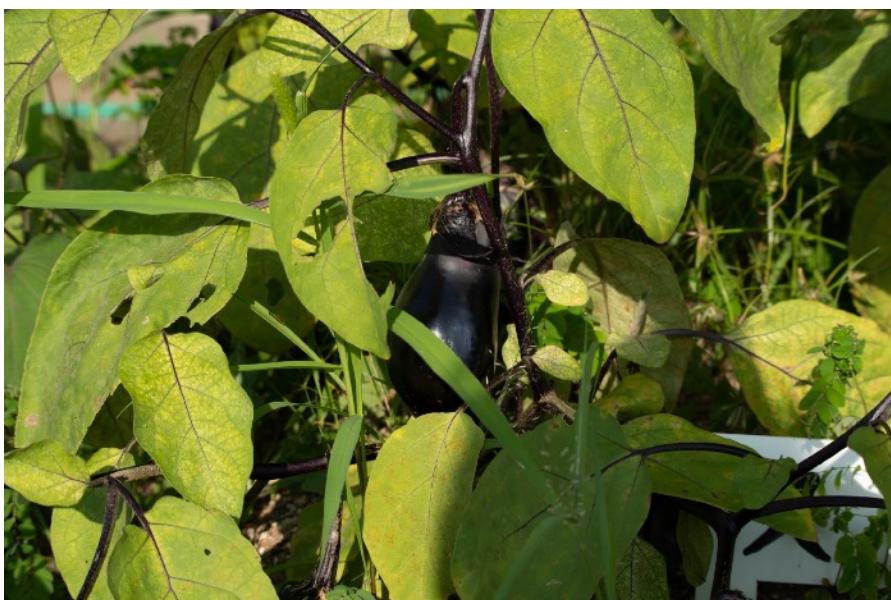
夏休みに入ると、子どもたちは学習園を見ることはしばらくありません。

春に植えた草花は？野菜たちは？



サツマイモがつるを伸ばし、葉を茂らせています。

暑い夏の日差しを受け、しっかりと光合成してでんぷんを生産し、地下のいもにたくわえます。サツマイモにとっては子孫を残すためにでんぷんをたくわえるのですが、その生産物をヒトはちゃっかりいただいています。



ナズビも大きくなっています。

2年生ではサツマイモのほか夏野菜を栽培しています。ナスビが大きく実っています。焼きナスなど美味しいですが、実の中にはちゃんと種ができているのです。子孫を残すためです。

3年生の学習園ではマリゴールドがたくさん花を咲かせています。ホウセンカは暑さに負けてしまいそうですが、頑張って花を咲かせています。



マリーゴールドが可
憐な花を咲かせてい
ます。



ひまわり学級でもサ
ツマイモの栽培をし
ています。

ひまわり学級の学習園でもサツマイモの栽培をしています。

秋には、ひまわり交流会でサツマイモを色々と工夫して調理し、収穫の喜びをみんなで味
わいます。

サツマイモの生育は順調なようです。



ヘチマの実が鈴なり！

4年生の学習園ではヘチマの成長著しく、たくさんの実がなりました。大きなものでは長さが60cmもありました。



こちらはヒョウタンです。

ヒョウタンは小さい！と思われるかもしれません。このヒョウタンは千成り瓢箪という小さな実がたくさんできる品種です。来年はまた違ったヒョウタンを植えてみたいと思います。

5年生の学習園や緑化委員会の学習園では残念なことにこの長雨の影響で日照が足りなかつたのか、途中で枯れてしまいました。特に、委員会の黄マクワウリは植え付けした時から伸びない株があって、病気にかかっていたようです。ウリハムシにもたくさん食べられてしまいました。来年はリベンジしたいものです。



ヒマワリの花はもう
しおれてしまってい
ます。

1年生の学習園のヒマワリは大きく成長しました。が、この時期、もう花は終わってしまい、たくさんの種（実）ができます。
時折、カワラヒワという野鳥が種（実）を食べに来ているようです。



キバナコスモスの花
が

緑化委員会の花壇ではキバナコスモスの花が満開です。
午後の日差しを浴びて、美しく輝いて見えます。

もうしおれてしまった花もあれば、今、盛んに咲いている花もあります。が、夏は植物にとって、強い日差しを浴びて光合成をして、しっかりと生命をつないでいくための大切な季節なのです。